

# ビジネスリーダーに聞く

「ウイズコロナのリーダー像」③

ニチレイバイオサイエンス  
代表取締役社長

横井 英夫 氏

実現する自動染色装置「ヒストステイナー」シリーズ、新型コロナウイルスなどの感染症を診断する検査キット

ニチレイバイオサイエンスは、免疫組織化学染色技術など、バイオ事業を展開している。オテクノロジー分野の各種がんの診断薬「ヒト技術力を生かし、分子診断薬、イムノクロマズや、安定した検査を



検査キット「イムノファイナ」



## コロナ禍で検査の重要性再認識

バイオ技術を生かした「次世代経営幹部育成プログラム（CLP）」の取り組み、事業領域を広げてきた。2005年には「経営戦略やマニファストには分社化により、ニケティンク、財務、チレイバイオサイエンスが設立され、2019年には研究開発、製造、物流を担う新拠点を、自分が実際に業務を行う上で不足している部分を再認識できた」という。

山手市が竣工した。社長に就任して1年働ける環境をしっかりと整備していくことも経営の大きな役割ではないかと痛感した」と強調する。

「グロバールセンター」(狭山市)が竣工した。社長に就任して1年働ける環境をしっかりと整備していくことも経営の大きな役割ではないかと痛感した」と強調する。

「グロバールセンター」(狭山市)が竣工した。社長に就任して1年働ける環境をしっかりと整備していくことも経営の大きな役割ではないかと痛感した」と強調する。

「イムノファイナ」な製造・販売・お客様サポートまで行っている。横井氏は、「コロナ禍で検査の重要性を世の中の皆さんに再認識していただいた。我々が扱っているがんの診断薬や感染症の診断薬などは、製品自体が社会課題の解決に役立っており、その結果、経営価値にもつながる。我々は、研究開発から

製造・販売・お客様サポートまで行っている。横井氏は、「コロナ禍で検査の重要性を世の中の皆さんに再認識していただいた。我々が扱っているがんの診断薬や感染症の診断薬などは、製品自体が社会課題の解決に役立っており、その結果、経営価値にもつながる。我々は、研究開発から

「イムノファイナ」な製造・販売・お客様サポートまで行っている。横井氏は、「コロナ禍で検査の重要性を世の中の皆さんに再認識していただいた。我々が扱っているがんの診断薬や感染症の診断薬などは、製品自体が社会課題の解決に役立っており、その結果、経営価値にもつながる。我々は、研究開発から

「イムノファイナ」な製造・販売・お客様サポートまで行っている。横井氏は、「コロナ禍で検査の重要性を世の中の皆さんに再認識していただいた。我々が扱っているがんの診断薬や感染症の診断薬などは、製品自体が社会課題の解決に役立っており、その結果、経営価値にもつながる。我々は、研究開発から

「イムノファイナ」な製造・販売・お客様サポートまで行っている。横井氏は、「コロナ禍で検査の重要性を世の中の皆さんに再認識していただいた。我々が扱っているがんの診断薬や感染症の診断薬などは、製品自体が社会課題の解決に役立っており、その結果、経営価値にもつながる。我々は、研究開発から

「イムノファイナ」な製造・販売・お客様サポートまで行っている。横井氏は、「コロナ禍で検査の重要性を世の中の皆さんに再認識していただいた。我々が扱っているがんの診断薬や感染症の診断薬などは、製品自体が社会課題の解決に役立っており、その結果、経営価値にもつながる。我々は、研究開発から

(おわり)